

# E3支援に意欲示す

新藤経産省  
副大臣

バイオ施設などを視察

経済産業副大臣で衆議員の新藤義孝氏が十日来島し、バイオエタノール製造施設などを視察した。新藤氏は「地産地消につながる

島の経済活性化に役立つE3を支援していきたい」と述べた。

E3（ガソリンにバイオエタノールを3%混ぜた燃料）の実証実

験現場を視察し、実現に向け現地の生の声を聞くのが目的。

新藤氏は、りゅうせき宮古油槽を訪れ、バイオエタノールプロ

ジェクト推進室長の奥島憲二氏から説明を受けた。

新藤氏は「地域で作ったエネルギーを地域の中で消費することができる」と話し、地産地消につながる指摘。「自動車燃料として普及させるためには、石油業界とも話し合いを進めていきたい」と述べ、経済産業省としても支援していく考えを示した。

役所平良庁舎で下地学副市長と面談した。下地副市長は、宮古島市がエコアイランド宣言をしたことを紹介。その実現に向けてさまざまな取り組みを推進していることなどを説明した。

新藤氏は「バイオだけでなく、いろいろな自然エネルギーを引ってくるめて、島の中で経

済が回るようになれば、地球や地域が良くなる。宮古をモデルとした環境と経済を調和させた街づくりを、私たちも応援していきたい」と話した。

新藤氏は、沖縄製糖宮古工場に併設されているバイオエタノール製造施設や風力、太陽光発電施設なども視察した。



E3の施設を視察する新藤氏（右）  
＝10日、りゅうせき宮古油槽所

新藤氏は視察前、市